

「群馬県一大きな笠懸小学校は思いやりも群馬県一」を目指します！



みどり市立笠懸小学校  
学校だより No.6  
2020.10.1

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

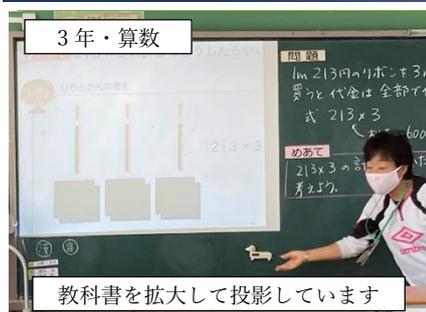
## 運動会お世話になりました

9月27日(日)、前日からの雨で校庭の状態が心配されましたが、職員総出で朝から砂をまいたりラインを引き直したりしてなんとか運動会を行うことができました。PTA役員の皆様には当日朝の準備、パトロールとたいへんお世話になりました。また、保護者の皆様には、感染症対策として入れ替えをしながら立ち見をお願いし、たいへん申し訳ありませんでした。

さて、今回はいつもの運動会と異なり、表現運動や金管バンドなど例年保護者様が楽しみにしている種目ができなくなってしまいました。しかし、子どもたちの演技からはひたむきさや熱い思いが伝わり、普段と変わらない感動をもらいました。練習時間は必ずしも十分とは言えませんでした。子どもたちはたいへん立派にやり遂げました。その中にもあっても、特に6年生は演技・態度とも申し分なく、まさに「笠小の顔」として大活躍でした。普段の学習に取り組む様子やしっかりとした生活態度が凝縮されていたように感じました。



## シリーズ“学力向上”① ～お子さんの学習状況の確認を～



今年度は感染症による臨時休校によって授業時数が大幅に削減され、国語、算数、理科、社会、英語(活動)は、通常の70%の授業時数で各学年の学習内容を扱うことになっています。そのため、学校ではさまざまな工夫を行っています。

まず、限られた授業時数の中で確実に学習内容を定着させるためには、授業の学習効果をより一層高める必要があります。子どもたちにとってより魅力的な授業となるような工夫を行っています。プロジェクタや実物投影機などのICT機器を活用したり、インパクトのある教材・教具を準備したり、体験活動や操作活動を取り入れたりすることにより、子どもたちの学習意欲を引き出しています。また、授業時数が制限される中で、関連する学習内容をまとめて指導したり、他の教科間においても学習内容を関連させて効率的に学習したりするなどの工夫もしています。さらに、通常の授業時間においては、新しい知識・技能の習得や概念形成などを中心に学習し、学習内容の習熟に必要な練習問題や発展的な問題の一部については宿題として扱い、家庭で学習するようにしています。



そこで、保護者様へのお願いですが、家庭での学習を一層充実させていくために、各ご家庭でお子さんの学習状況を把握していただきたいと思っています。今後、各学年での学習が深まっていく中で、宿題の丸付けやノートの確認などをしていただく場面が増えていくと思います。お忙しい中ではありますが、そのような機会にお子さんと学習の状況について話し合ったり、アドバイスをしたりする時間をつくっていただきたいと思っています。

お子さんの学力向上には、「授業の質の向上」と「家庭学習の充実」の「両輪」がしっかり機能することが大切です。学校も一生懸命がんばりますので、ぜひともご協力をお願いいたします。